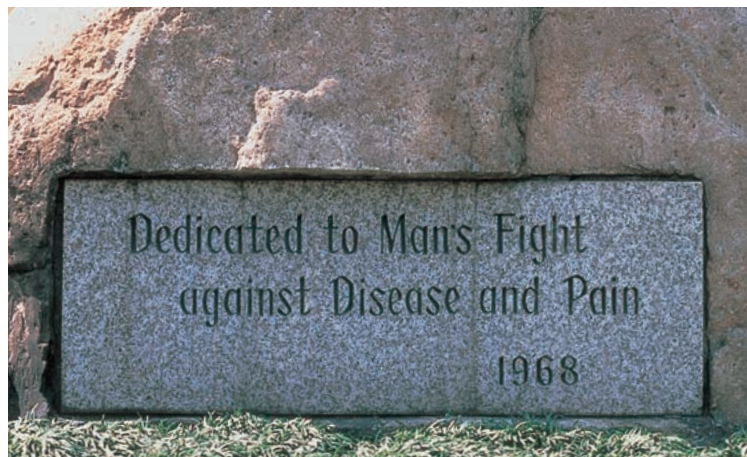


経営理念・会社概要

創薬の拠点である水無瀬研究所の
建設記念モニュメントには、
当社の経営理念

「病氣と苦痛に対する
人間の戦いのために」

"Dedicated to Man's Fight against Disease and Pain"
が刻まれています。



水無瀬研究所にあるモニュメントに刻まれた小野薬品の経営理念

初代 伏見屋市兵衛が大阪に薬種商の看板を

掲げたのは享保2年(1717年)、名将軍といわれた徳川吉宗の時代です。

私たちは、創業以来今日まで、薬業一筋に邁進し、290年にも及ぶ歴史を築いてきました。

当社はこれからも変わることなく、モニュメントに刻まれた経営理念を大切にし、

ほぼ3世紀にわたる歴史のなかで継承されてきた独創的新薬の創製にける情熱と、

これまでに培われた技術やノウハウを生かし、人々の健康な生活に役立つ医薬品の開発に努め、

社会に貢献していきたくと願っています。

小野薬品工業株式会社

(英文社名: ONO PHARMACEUTICAL CO., LTD.)

本社

〒541-8564

大阪市中央区久太郎町1丁目8番2号
06-6263-5670

※登記簿上の本店所在地

大阪市中央区道修町2丁目1番5号

創業

享保2年(1717年)

会社設立

昭和22年(1947年)

資本金

17,358百万円

取引銀行

三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行

決算期

3月

株式上場

東京証券取引所一部

大阪証券取引所一部

従業員数

2,407名(小野薬品単独ベース)

2,669名(連結ベース)

(2007年3月末現在)

国内のサイト



フジヤマ工場

〒418-0112

静岡県富士宮市北山字東下組
5221

0544(58)2111(代)



城東工場

〒537-0003

大阪市東成区神路1-15-26
06(6976)0751(代)



水無瀬研究所

〒618-8585

大阪府三島郡島本町桜井3-1-1
075(961)1151(代)



福井研究所

〒913-8538

福井県坂井市三国町山岸
テクノポート1-5-2

0776(82)6161(代)

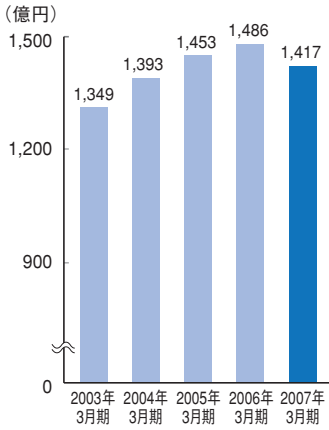


筑波研究所

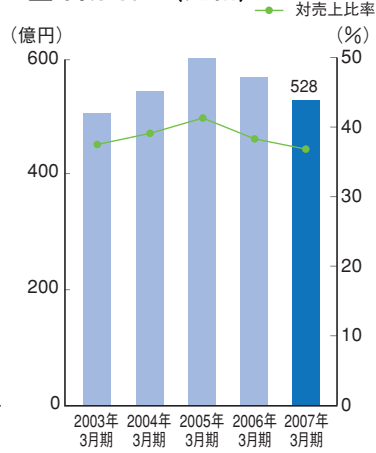
〒300-4247

茨城県つくば市和台17-2
029(877)4556(代)

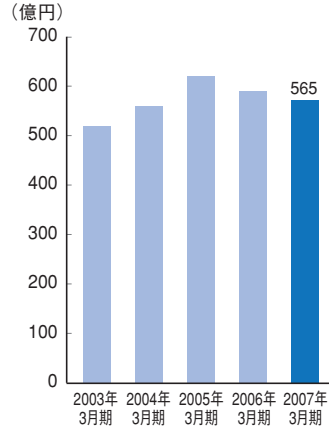
■ 売上高 (連結)



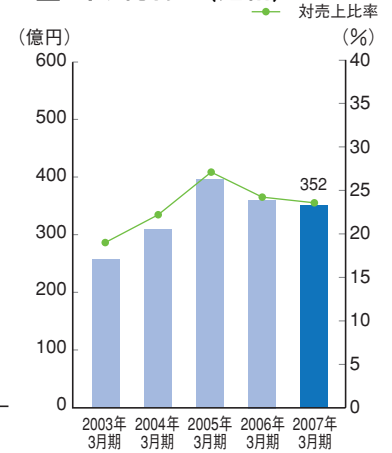
■ 営業利益 (連結)



■ 経常利益 (連結)



■ 当期純利益 (連結)



■ コーポレート・ガバナンス

当社は監査役制度を採用しています。

コーポレート・ガバナンスについては、取締役会および監査役会の機能強化を中心に充実を図っています。取締役会は機動性を高め、意思決定の迅速化を図ることに主眼を置き、適正な人数で構成されるよう努めています。また、意思決定の過程では、必要に応じて顧問弁護士等、専門家の意見、助言も参考にしています。

一方、監査役会は、構成する各監査役が取締役会その他重要な会議に出席するほか、取締役等から営業の報告を受けるなど、取締役の職務執行を十分に監視しています。また、監査役4名のうち社外監査役は2名です。社外監査役は、平成5年より弁護士1名が、平成12年より公認会計士1名が就任しており、それぞれ専門家の立場で監査を行っています。なお、社外監査役と当社との間に取引等の利害関係はありません。

また、内部監査部門として社長直轄の業務監査部を設置しており、業務遂行の適法性、業務の妥当性などの監査を継続的に実施しています。なお、重要な事項については、取締役会、監査役会、経営戦略会議等へ適切に報告する体制を採っています。

このように効率的かつ健全な企業経営体制を整備しており、現在のところ大幅な変更の必要性はないものと考えていますが、経営機構のあり方については、今後とも検討を続けていくべき課題であると認識しています。

■ コンプライアンス体制

人の生命に関わる医薬品を取り扱う製薬会社としての責任を深く自覚し、法令遵守はもとより高い倫理観に基づき行動するべく、コンプライアンスの一層の強化に努めています。

小野薬品行動指針と詳細なマニュアルの学習を毎年継続的に行っています。

また、コンプライアンス違反やセクシュアルハラスメントなどの問題について、社内だけでなく、弁護士事務所にも通報窓口を常設するとともに、相談を受けた案件は事実を調査したうえで適切に対応し、相談者に回答しています。

